



あきる野市社会福祉協議会 様
(社会福祉協議会)

地元の企業等へ送付する 発送物の折り作業に活用

ご導入機種： **LF-S670**

会社紹介

あきる野市社会福祉協議会は、市民の皆さんの参加による助け合い活動や、行政・ボランティア団体等との連携により、地域とつながりやすい環境を整え、「市民の参加と支えあいによる福祉のまちづくり」を推進する活動を行っています。

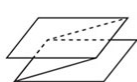
導入の経緯・機種選定のポイント

これまでも紙折機LF-870を長年使用していました。買い替えの検討をする中で、コート紙の折り作業も増えてきたことと、これまで使っていたLF-870が折り位置自動設定で使いやすい機種であったことから、コート紙対応の新モデルLF-S670を選びました。

オプションのミシン目ユニットを使う事で、ミシン目加工機として使える事も選定のポイントになりました。

主なご用途

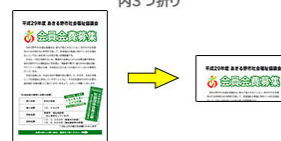
①A4PPC用紙
外3つ折り



②A3PPC用紙
クロス折り(2回通し)



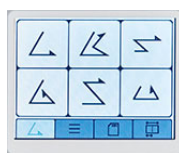
③A4コート紙
内3つ折り



導入の効果

液晶カラータッチパネルなので、直感的な操作ができ、トラブルの際も画面に対応内容が出るので使いやすいです。

配布先別に、10枚を100ヶ所に分けるなどの作業があり、インターバルモードから、①折り枚数、②待ち時間(秒数)、③セット数を入力するだけで、自動的に指定枚数を管理する事ができて、これまで使用していた機器よりも使いやすいです。



この事例で使った機種は…

LF-S670

コート紙も折れる、
フルスペックモデル

- タッチパネル重送検知
- 速度調整静音モード
- 楽々メンテ折りローラー脱着
- コート紙対応



「LF-S671」の詳細

※LF-S671は、LF-S670の後継機種です。



全自動(ストッパータイプ)